

自主避難者アンケート回収状況

市民生活部

9/4現在 発送358世帯、回収107世帯

○回答者 男 28
女 74
無回答 5

1、避難者について

世帯全員 38
世帯の一部 68
無回答 1

2、避難先での世帯構成

母子 43
その他 63
無回答 1

3、避難した時期

平成23年 3～5月 28
6～8月 39
9月以降 39
無回答 1

4、現在の場所を選択した理由は

ア、親戚、知人がいた。 54
イ、避難者への支援制度が整っていた。 36
ウ、住所地との往来が可能な距離にあった。 42
エ、出来るだけ遠くに避難したかった。 11
オ、その他 13

5、避難先での現況について

ア、仕事をしている。 52
イ、仕事をしていない。 44
ウ、子どもが保育園、幼稚園に通っている。 45
エ、子どもが小学校、中学校に通っている。 23
オ、家族が病院、介護施設に入っている。
カ、その他 6

6、住所地との往来について

ア、ほとんど帰っていない。 12
イ、ほとんど帰っていないが、家族が時々会いに来ている。 14
ウ、不定期だが、これまでに()回程度帰っている。 27
エ、定期的に住所地に帰っている。月あたり()回程度。 40
オ、その他 14

7、避難生活で不安なこと、不自由なことについて	
ア、避難に伴い仕事をなくした。	21
イ、仕事が変わり、収入が少なくなった。	20
ウ、二重生活で出費がかさみ、家計が苦しい。	67
エ、生活環境が変わったことで、子どもの落ち着きがなくなった。	21
オ、授業内容、学習塾など環境変化で、子どもの学力が低下した。	7
カ、避難先での近所付き合いがうまくいっていない。	19
キ、家族に、病気になった者がいる。	11
ク、その他	30
8、伊達市からの情報で必要としているものは	
ア、放射線による健康への影響に関すること	67
イ、市内の空間放射線量や除染の取り組み状況	73
ウ、食品や水道水の放射線量や測定体制	56
エ、生活支援に関すること	66
オ、住宅支援に関すること	47
カ、現在、十分な情報を得ており、必要ない。	4
キ、その他	7
9、将来、伊達市に戻ることを検討していますか。	
ア、はい	64
イ、いいえ	33
どちらとも言えない	10
10、伊達市に戻るうえでの課題について	
ア、原子力発電所の事故の収束	74
イ、放射線による健康への不安の解消	88
ウ、伊達市内での住居の確保	27
エ、伊達市内での就職先の確保	38
オ、その他	14